



# おおゆストーン新聞



いつもご愛読ありがとうございます。

大湯石材店です。今年は記録的な大雪に悩まされ、心身ともに疲れが溜まる冬となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

除排雪の際は決して無理をなさらず、安全第一でお過ごしくださいね。

さて、三月には春彼岸があります。この時期におすすめしたいのが、冬を越したお墓の点検です。今年のような記録的な大雪は、私たちが思う以上にお墓に負担がかかっています。お彼岸のお掃除の際には、ぜひ目を凝らして石のズレや欠けなどがないかをチェックしてみてください。早めのメンテナンスがお墓を長持ちさせる秘訣です。春の柔らかな日差しの中、ご家族皆様で清々しいお参りができるよう、お手伝いが必要な際にはお気軽にご相談ください。

## 知っていますか? 3月の記念日

●3月25日は「電気記念日」です

1878年(明治11年)のこの日に、電信中央局が開設されたことを受けて開局祝賀会が開催され、会場で電気灯が灯されました。このとき50個のアーチ灯が点灯され、これが日本で初めて公の場で点灯された電灯でした。後の昭和2年に開催された日本電気



協会の総会で、日本の電気事業の発祥を記念して、この日を電気記念日と制定しました。

### ■発行者: おおゆ石材

大正12年以來、津軽の皆さまとご一緒に歩んでまいりました。石やお墓のある、豊かな暮らしを、お手伝いしてまいります。



よこやま



みかみ



いしおか

弘前バイパス店 弘前市石川春仕内103-1  
浪岡ステーション 青森市浪岡 浪岡細田1-2  
ストーンマルシェ 平川市岩館山の井127-3  
☎ 0120-63-1483 (有)大湯石材店

# 😊 ~お墓・仏事のミニ知識~ 😊

## ★日本のお墓参りはいつから始まった？

日本の「お墓参り」はいつから始まったのでしょうか？

日本では、縄文時代には既に埋葬の習慣があったことが確認されています。縄文時代の遺跡である青森市の三内丸山遺跡では、死者を大切に埋葬していたこと、お供えをしていた可能性があることが分かっており、これは「お墓参り」の原型と言えるかもしれません。



その後は、古墳のように権力者たちだけがお墓を造っていた時代がありました。時が流れて江戸時代後期になると、庶民もお墓が建てられるようになり、明治以降は家単位でお墓を建てることも増えました。ご先祖様や亡くなった家族を思い、供養するという現代のお墓参りの習慣は、お墓そのものの変遷と共に生まれ、変化してきました。

## 仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

学問の神様として知られる菅原道真は雷神(天神)としても祀られてきましたが、農民たちから「めぐみの神」として崇められた理由は次のうちどれでしょう？

- ① 晴天をもたらすと信じられたから
- ② 雨をもたらすと信じられたから
- ③ 農具の発明者だったから

ヒント

雷が鳴ると、そろそろ…

## ☕ まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。